

<報道関係各位>

2016年5月23日

一般社団法人 日本化学工業協会

～化学物質の影響に関する研究の活性化を期待～

日本動物実験代替法学会に「日化協 LRI賞」を新設

一般社団法人 日本化学工業協会(住所:東京都中央区、会長:小林 喜光(株)三菱ケミカルホールディングス 会長)、以下「日化協」はこのほど、日本動物実験代替法学会(会長:小島肇)内に、「日化協 LRI[※]賞」を設置しました。本賞は、化学物質がヒトの健康や環境に与える影響に関する動物実験代替法研究で優れた業績をあげた研究者を表彰するもので、日化協として研究者個人を表彰する賞の設置は、昨年日本毒性学会内に次ぐものとなります。

※LRI:Long-range Research Initiative = 長期自主研究活動

LRIは、日米欧の化学業界団体が推進しているグローバルプログラムで、化学物質の安全性を向上させ、不確実性を低減させることを目的に、“化学物質が人の健康や環境に与える影響”に関する研究を長期的に支援する自主活動です。日化協では2000年よりLRIを通じた研究支援を行っています。この度のLRI賞の設置は、LRIの認知拡大および理解促進を図るとともに、優れた若手の研究者および世界をリードするような新しい研究分野を発掘することを目指しております。日本動物実験代替法学会における「日化協 LRI賞」の概要は以下の通りです。

名 称 : 日化協 LRI賞

選考対象 : 現に3年以上継続して日本動物実験代替法学会の会員であり、受賞年度の4月1日時点で満45歳以下の者のうち、日本動物実験代替法学会役員(2016年5月現在、67名)による推薦があった者を対象とする。

応募期間 : 2016年6月16日(木)～7月15日(金)

選考基準 : 1. 日本動物実験代替法学会機関誌(Alternatives to Animal Testing and Experimentation)を含めた国内外の動物実験代替法分野に関連する学術誌に発表した研究内容から選考する。

2. 「化学物質(医薬品、農薬等も含む)がヒトの健康や環境に与える影響」について動物実験代替法の開発等の中から、新規性、独創性、実現可能性(完成度)、実用化後のインパクト等を考慮して選考を行う。

上記1、2より、日本動物実験代替法学会が推薦した候補者1名を日化協が承認して受賞者として決定する。

選考時期 : 2016年8月中

表 彰 : 日本動物実験代替法学会総会(2016年11月18日)にて表彰を行う

副 賞 : 記念品、および賞金30万円

なお、受賞者には日化協LRI研究報告会等にて、記念講演を行っていただく予定です。

*LRIに関する詳しい情報は、ホームページ(<http://www.j-lri.org/>)でご覧いただけます。

<<本件に関するお問い合わせ先>>

報道関係の方 : 一般社団法人日本化学工業協会

その他の方 :

広報部 松本 TEL:03-3297-2555

化学品管理部 水越 TEL:03-3297-2575